



創作土鈴「龍鈴辰子」 w210×d210×h220 mm 第8回秋田工芸展 奨励賞



杉山 ハヤト Sugiyama Hayato

考古学で発掘された土鈴が殆どその祭祀遺跡からみつかったことから、本来土鈴とは祭祀の儀式の呪具だったのです。縄文時代に誕生した土鈴は、今日まで引き継がれてきた「日本固有の文化」といえます。現代では郷土玩具として又は神社の授与鈴として大衆的で素朴な土鈴があります。土鈴とは人の出会い人との繋がりです。多様化する時代。土鈴の創作を通じて、自己の生きざまを静かに見つめていく、今はそのプロセスを大切にしたいと考えております。

1956年(大仙市藤木)生。1978年BゼミSCHOOL卒。1981年精神薄弱者厚生施設指導員。1990年(株)東京アート。1995年帰郷後「工房北の仲間たち」開設。